光政寺だより
樹榮

第１９０号
編集・発行
〒720-0041
福山市寺町２-１５
日蓮宗樹榮山
光政寺
TEL084-922-6207
メールアドレス
koshoji@way.ocn.ne.jp

11月23日 お会式

39名の参拝により厳修

今年は、日蓮大聖人第七四二遠忌です。令和２年から４年までの３回は住職、副住職と住職兄の僧侶３名のみの、無参拝による法要を余儀なくされました。

今年は久々に、開経偈、方便品、自我偈、欲令衆、訓読、団扇太鼓を打ちながら唱題、宝塔偈と堂内にお経の声が響き渡り、住職による大聖人報恩回向を最後に45分の法要を終えました。

法話で住職は、「40数年前の700遠忌で多くの日蓮宗寺院では、本堂や庫裡の建設などハード面の記念事業がなされたが、光政寺はそれができず『日曜朝勤』がスタートした。今も檀信徒３名と寺族により細々と続く。参加者が増えて欲しい。あと８年後には、宗祖没後７５０年の大きな節目を迎え、日蓮宗をあげて行事が行われるでしょう」と述べました。

「檀信徒が集えるよう、お寺の行事を企画し、時間短縮を考えるのでなく、法話や食事会を計画して欲しい」と貴重なご意見をいただいています。

来年こそは、コロナ禍前の行事をご案内したいものです。

光政寺の戦後復興

本堂・庫裡大改修（平成元年～四年）

平成元年９月の彼岸法要の法話で、副住職下井泰全は「平成五年、光政寺は開山３７０年、開山聖人３５０遠忌を迎えます。檀信徒の総力により何らかの記念事業を取り組んでいただきたい」とお願いした。

平成２年１月、総代会において寺側の希望が確認される。

①本堂の屋根に痛みによる雨漏りの心配がある。

②檀信徒が気持ちよく使える広い客間がない。

この二点を受け、護持会の会長・副会長など役員七人の集まり（七人会）があり、護持会世話人会の前に原案をまとめてきた。平成２年の護持会総会は３月のお彼岸法要後に開催され、記念事業推進委員が確認され、総会後第１回目の委員会が開かれる。

同年４月14日には、寺町最善寺、旭町光明寺、北吉津町妙政寺の近隣３寺院を訪問した。いずれも大寺院で檀家も多く、圧倒されて帰る。

二週間後の４月28日、神辺町のあるお寺を訪ねる。ご住職のお話によると光政寺の半分の檀家数でありながら、本堂と庫裡が新築されていた。

「神辺のお寺に比べ、光政寺は２倍の檀家がある。元気を出そう」と委員会の空気が一変した。

６月２日、左上の事業計画３案が示され、６月16日には、事業計画案について慎重に審議し、現在の木造本堂を大切にしたいとの意見が多数を占め、本堂改修、庫裏新築の第３案にまとまった。

同時に、業者選定についても話し合われた。

７月14日、福山市近郊の寺社建築に実績のある「平和建設」を設計監理・施工業者とすることが決定される。一方、檀信徒平均勧募額についての協議が進む。

総額を１億百万円とし、世帯数２００世帯、光政寺が４０００万円余を支出し、６千万円÷２００世帯＝30万円を世帯当たりの平均額とした。

（次号へ続く）

事　業　計　画（案）

第1案 本堂（平屋・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造）新築
庫裡（木造100坪）新築…**1億3千万円**

第2案 本堂（2階建・2階本堂、1階書院）新築
庫裡（木造65坪）新築…**1億3千3百万円**

第3案 本堂改修（屋根葺替え、向拝・回廊・位牌室増設・天井張替）
客殿（木造90坪）新築　…**1億円**

お墓そうじの会

12月10日（日）
清掃　**午前8時～**
読経　午前8時30分～（約10分）

年末年始を控えての掃除の会です。お誘いあわせの上ご参加ください。

令和六年度年回のご案内

300遠忌…	享保10年	17回忌…	平成20年	25回忌…	平成12年
200遠忌…	文政8年	13回忌…	平成24年	33回忌…	平成4年
100遠忌…	大正14年	7回忌…	平成30年	50回忌…	昭和50年
50遠忌…	昭和50年	3回忌…	令和4年	100遠忌…	大正14年
33回忌…	平成4年	1周忌…	令和5年	200遠忌…	文政8年
25回忌…	平成12年			300遠忌…	享保10年

右のように令和六年度の年回忌のご案内をさせていただきます。

一周忌から五十遠忌までの年回忌にあたっておられますお宅様には、文書を同封しております。

なお、百遠忌以上の御霊につきましては、本堂の「年回繰出」をご覧ください。

令和六年新春を迎えて

をご活用ください

完成図

信行講座

12月7日（木）
午後２時～４時
霞町ローズコム４階

会　費　５００円
教材費　２００円

演題①
いのちに合掌
演題②
法華経の解説